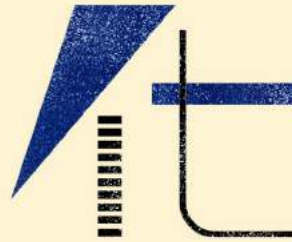


GIII VOL.116

THE CULTURAL ASSETS  
STRUCK BY THE EARTHQUAKE  
DISASTER IN KUMAMOTO  
TODAY



5.4 THU  
7.2 SUN 2017



入場無料

会場／熊本市現代美術館ギャラリーⅢ & 井手宣通記念ギャラリー

時間／10:00-20:00

休館／火曜日

主催／熊本市現代美術館(熊本市・公益財団法人 熊本市美術文化振興財団)

協力／NHK熊本、RKK熊本放送、プロジェクト-J



1.熊本城跡・石垣養生作業の様子 2.ジェーンズ邸-被災後の部材養生の様子 3.大慈寺仏殿内-被災直後の様子

熊本市現代美術館

CAMK - Contemporary Art Museum, Kumamoto

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3

TEL 096-278-7500 FAX 096-359-7892

http://www.camk.or.jp

2016年4月の熊本地震によって、熊本市の文化財の多くが被害を受けました。本展では、震災直後から続く文化財保護の活動と、その現状・課題をご紹介します。連日報道されている熊本城の状況は多くの人々が知る所ですが、今回の震災ではその他にも無数の文化財が深刻な影響を受けており、現在でもその保護・修復のための活動はまだ道半ばです。市内の指定文化財では、ジェーンズ邸が倒壊、四時軒は建物が大きく傾き大規模半壊の状態となるなど、甚大な被害が発生しています。また、震災によって危機にさらされているのは個人所有の未指定文化財も同様であり、それらの保護のために文化財レスキュー等が救出・保管の活動に当たっています。また、まちの景観を形成している個人所有の町屋は、修復して残すことができるのか、解体されるのか、今まさにその瀬戸際にあると言えるでしょう。本展では、現場写真や映像、実際の救出資料などを通して、文化財の被害状況とその復旧計画、そしてそれらを守るために被災直後から今に至るまで奔走し続けている人々の動きをご紹介します。